

一主婦からの新発田市政通

皆様これで良いですか

発行者 青木三枝子（市政を考える会）

新発田市御幸町 3-1-21

TEL 0254-26-8334

平成 26 年 6 月 16 日 第 23 号

23 号

1 対抗馬のいない市長選挙が近づいています

市民文化会館において、二階堂市長の後援会主催の集会があり、大盛況だったと聞きました。この会に先駆け、ある地区では、集会参加呼びかけの回覧板が回ったそうです。実質的に二階堂市長再選を応援する為の会にも関わらず、何故、公共の回覧板を使う事が出来るのかと疑問に思うと同時に、このような事が平気で行われている事に憤りを覚えました。

市民の中には、二階堂市政に対し批判的な方もいますが表だって何も言われません。ある方は、自分が二階堂市政に盾突くと、友人にまで迷惑がかかる事になると言われました。二階堂市政の仕返しを恐れて何も言えないような、そして反対意見を持つ者を冷遇するような市政でよいのでしょうか。

二階堂市長の再選は、物言えぬ市政が継続されることでもあります。予算執行権をちらつかせて人を従わせるような市政継続を市民の皆様は望まれますか。

2 記載されていなかったアンケートの目的は

今年 4 月に新発田市において、「公共施設のあり方に関するアンケート調査」が各団体に配られました。それには目的が記載されていなかった為、ある方から、このアンケートは何の為なのかと質問されました。古くなった公共施設の解体に国が補助金を出すことになり、新発田市もそれを利用して施設を解体しようとして実施した調査でした。約 100 億円以上かかる新庁舎や駅前複合施設建設の裏側では、他の施設維持管理費用を抑制する必要があるからです。

最近、柏崎市が原発立地によって得たお金で建設した公共施設の維持管理費用が負担となったとして、解体していく方向になったというニュースがありました。柏崎市は原発立地によって恩恵を受け、ありとあらゆる施設を建設しておきながら、今度は、国の補助金を使って解体しようしているのです。

何気ないアンケートやニュースですが、議会を傍聴していると、その裏側が分かります。

3 ブラジル同様に格差社会が進行します

ブラジルでは、ワールドカップ開催にお金をかける前に、ヨーロッパ金融不安によって経済状態が悪化し、格差がこれまで以上に広がった貧困層の人達の為の教育や福祉を充実すべきと連日デモが行われています。かつて夫の仕事の関係で、3 年間ブラジルで生活しました。現地の方の生活は、給料の価値が月終りには半減しているというインフレの状態で大変でした。車の見張りによって得る小額のお金を求めて集まる貧しい子ども達の姿や、治安が悪い為、マンションの前に駐車していた我家の車が、いつの間にか盗まれていたブラジルの生活を思い出します。

日本でもアベノミクスによって格差が拡大し、性犯罪、殺人事件、麻薬や脱法ハーブの薬物常用者の増加など社会不安がさらに増すのではないかと危惧します。住みよいまち田園都市新発田で起こった殺人事件もまだ解決されていません。原発処理ができないまま、マスコミに消費をあおられワールドカップやオリンピック、イベントに浮かれています。場合ではないと思うのですが。

4 新発田駅前舗道での自転車走行の危険性

新発田駅前では通信を配りながらいつも思うのは、駅前舗道での自転車走行者と歩行者との接触事故が起こるのではということです。 汽車から降りた学生が、自転車小屋に置いた自転車に乗り、駅口から出てくる人達の間を縫うようにして諏訪神社側に抜けていくのを見かけます。今のところ事故は起きていないようですが、私は駅前交番の警察官に、この状況を伝えました。早速、高校に連絡し注意を促すと言われました。

駅前複合施設がオープンすると横断歩道を渡る自転車走行者や歩行者が増える事が予測されます。事故が起こらないうちに何らかの対策が必要と考えます。

5 第 1 回管理運営面のワークショップについて

5 月 25 日に開催されたワークショップの内容に参加者は唖然としました。ワークショップの内容は、「もしこの施設を利用するならどのような事に利用したいと思いますか」と言う事が中心テーマとなっていました。駐車場の問題、閉館時間の問題、現図書館の問題など幅広く話し合われると考えていた私は何も言う気にはなれませんでした。アイデア募集のワークショップに過ぎず、参加する意義が見出せませんでした。予想していましたが、やはり市民の声を聞きましたという行政の言い訳に利用されるだけの会でした。

6 消費税 8 % や市民税増額について

消費税 8 % 以後、家計簿の 5 月の消費税支出額が約 5 千円になりました。年間で 5 ~ 6 万円を消費税として徴収されそうです。

住民税増額の通知が給与天引きの方には届いているそうです。今年度から県民税 500 円、市民税 500 円、合計千円増額されます。

増税の一方で、新庁舎や駅前複合施設建設費用は増大し続けている為。それらを含めた費用が追加補正され、当初の一般会計予算 441 億 1000 万円が約 7 億円増額され 448 億 800 万円になります。

東京都はオリンピックのための施設や道路の計画を見直し、縮小化するそうです。新発田市も新庁舎や駅前複合施設建設を見直してはどうでしょう。

[訂正とお詫び] 通信 21 号において、坪川氏の思いについての文章のなかで、市民文化会館のある場所を、かつては大名屋敷と記載しました。正しくは家老屋敷です。訂正しお詫び致します。